

ユクサおおすみ海の学校(鹿児島県鹿屋市)

作成時点：令和6年12月

旧菅原小学校利活用事業

学校

宿泊施設

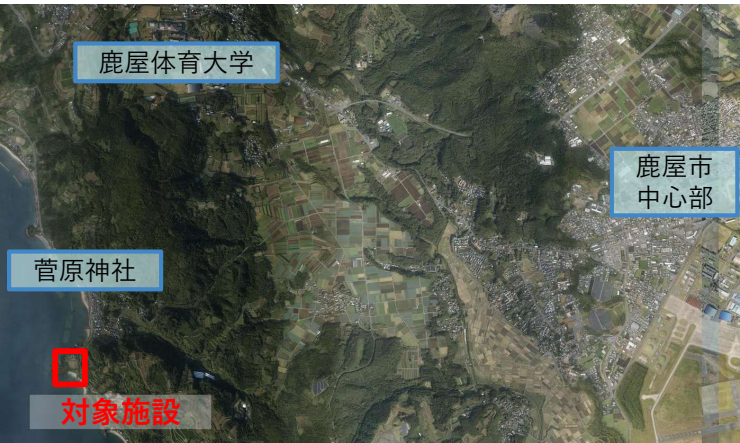
基本情報



写真出所：株式会社Katasudde

位置図

鹿児島県鹿屋市天神町3629-1



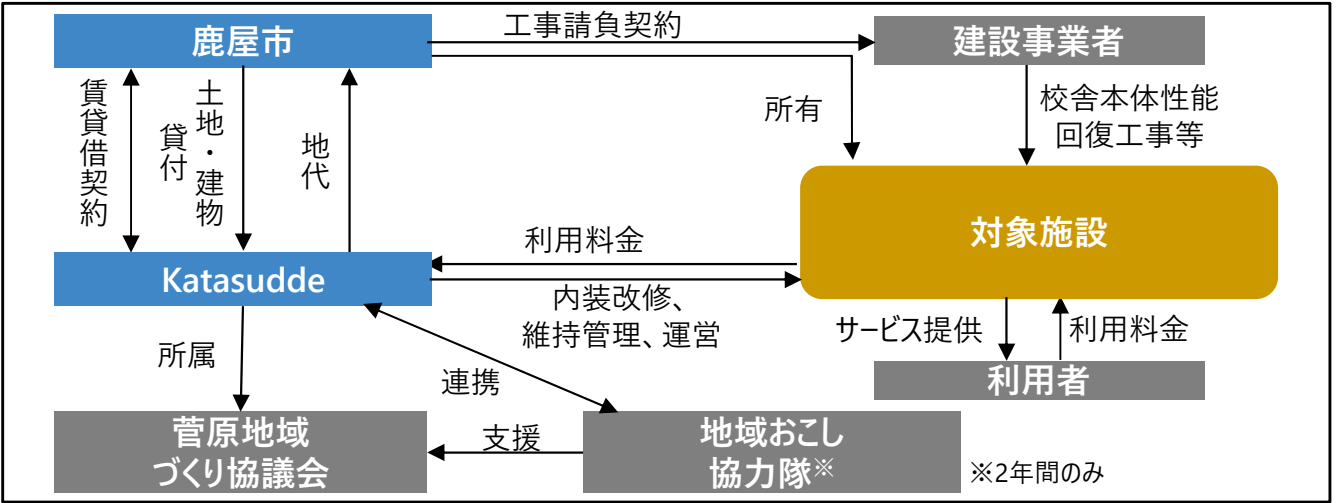
出所：地理院地図を引用

掲載内容
に関する
問合せ先

鹿屋市 総務部 財政課 財産管理係
TEL：0994-43-2111
Email：zaisei@city.kanoya.lg.jp

事業主体	鹿児島県鹿屋市（人口：97,574人 ※令和6年10月現在）		
事業手法	賃貸借		
民間事業者の 業務内容	・建物全体のリノベーション工事（基本性能回復工事以外） ・ユクサおおすみ海の学校の運営（宿泊、飲食、キャンプ、イベント等） ・地域づくり、地域の農産物による商品開発		
事業期間	1期：5年間（平成29年11月～令和4年10月） 2期：10年間（令和4年11月～令和14年10月）		
事業費等	・校舎本体性能回復工事 約34百万円 ・周辺環境整備工事（駐車場、遊歩道、園路、展望デッキ） 約128百万円 ・地代のみ徴収、建物は無償貸付		
活用した 補助金	・地方創生整備拠点交付金 約17百万円 ・魅力ある観光づくり事業 約117百万円 ※鹿児島県補助 ・地域振興推進事業 約5百万円 ※鹿児島県補助		
事業者	株式会社Katasudde（市内企業）		
事業経緯	・平成28年2月 公募開始 ・平成28年8月 事業者選定 ・平成29年11月 賃貸借契約締結		

事業スキーム図



ユクサおおすみ海の学校(鹿児島県鹿屋市)

作成時点：令和6年12月

旧菅原小学校利活用事業

学校



宿泊施設

検討経緯

- 鹿屋市では、**学校規模適正化の取組により多数の廃校が生じていた**。廃校施設の活用について、地域における教育文化の中心として機能してきた施設であること、経営資源にもなる貴重な財産であること、地域コミュニティや地域活性化に向けた活用への期待から、住民の意向を尊重しつつ、**民間事業者による利活用方策を検討する**という方針が定められていた。
- 平成25年に廃校となった対象施設は、**海に面する立地条件から、交流人口の増加に資する利活用**を前提として公募を行った。

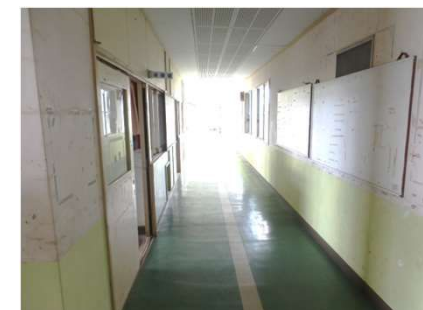
取組のポイント

- 施設内部は民間事業者が改修し、市は施設所有者として校舎本体性能を回復させる修繕工事等を実施した。
- 最初から長期間で契約するのではなく、**第1期の貸付期間は5年間、第2期の貸付期間は10年間**としている。
- 経年劣化や天災等に起因する、もしくは基本構造部分や市が整備した設備等における**大規模な修繕（30万円以上）は、市が修繕を負担するリスク分担**としている。

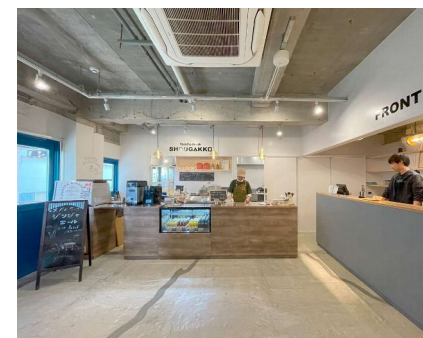
得られた効果

- 公募の結果、**宿泊施設としてリノベーションして運営することが提案された**。民間事業者は宿泊施設に加え、各種テナント（カフェ、自転車ショップ・練習場、マリナクティビティ等）を誘致した。
- 民間事業者は運営開始後、地域おこし協力隊と連携しながら**地域づくりに関する取組にも参画**するほか、耕作放棄地で作られた生姜による商品開発、地域住民の避難所としての利用など、**地域と密着した運営**がなされている。

■ 利活用前



■ 利活用後



写真出所：鹿屋市、株式会社Katasudde

施設HP：<https://yukusa-ohsumi.jp/>